

## 木曽市

2023年11月11日（土曜日）長野県上松町で開催されました針葉樹専門の市場に出かけました。2023年は3回目になります。

出品内容は先月開催された記念市の為に品質・数量ともあまり芳しくない内容でした。また、市の参加者もそれほど多くありませんでした。

市の前日に下見を行うのですが、その時の感触は比較的安く思い通りに買い付けできる可能性があると思って、いつも寝泊りするホテルで床に付きました。

朝一番 AM8 時に市の最終の下見にホテルを出ました。ライバルの同業他社はそんなに多くないと思っていましたが、いざ市が始まると昨日の楽観的な予想は 180 度外れました。

そして市の関係者に天然木曽檜の生産状況をお聞きすると、我々が思っている以上に、特に良質材の生産は深刻だと解りました。

また、特に関東地方の複式市場で木曽檜の販売促進の為にイベントも開催されています。そのイベントでの販売価格と木曽の市場で取り引きされる価格がある程度同じ相場で推移していれば問題は無いと思いますが、小生は広葉樹がメインなので針葉樹の特に高級材の価格推移がどのレベルにあるかなんて解る筈ありません。

上記の状況を鑑み、次の2点を決めました。

- ① 年間4回は市に参加すること。
- ② 天然木曽檜・天然桧・きそひのき（人工の木曽産材）の3つを扱うこと。

当日買い付け方法を変更しました。天然木曽檜以外の材も、少しは過去に購入していましたが、仕入れ割合を当日の朝変更するなんて今迄行ったことがありません。市の終了まで緊張感を持って望みました。（変更する為の情報を少しはありました）

買付方法の変更は簡単ではありませんが、北米産針葉樹の米ヒバの径80センチ上の立ち木の伐採が禁止されている状況を聞いていました。米ヒバの現地で生産される材の輸入量が最盛期に比較して10分の1以下になっていることも把握していました。

その結果米ヒバの価格は上昇し、仕入するにしても全く材が買えない状況に陥っています。9月末に商社が米ヒバのマーケットの状況把握に弊社に来ていたことが、今回の仕入方法を変更出来た最大の要因だと思います。

マーケティングの基本は情報の把握です。リアルタイムで変化する原木市場の値動き生産状況を把握できてこそプロの材木屋の本懐だと感じました



# 盛岡木材センター

2023年11月13日に盛岡で開催された市に参加してきました。先月の市では思う様に買えました。購入した内容は下記です。

クリ・ミズメ・オノオレカンバ・サクラ・ホオ・トチ・鬼クルミ・ケヤキ・アサダ・ケンボナシ・ナラ・ブナ 12樹種 28 m<sup>3</sup>です。

相場観を昨年と比較すると、決して高値安定ではありません。上級材も含めて少し価格は下がっています。しかし航空運賃・輸送費は20%以上の値上がりです。また、電気代・鋸の目立賃・鋸本体の価格等企业努力で解決出来ないことを含めると、弊社の御客様に提供する価格は現状維持だと思います。

今回の市は来月4年ぶりにアメリカ出張が決まっている状況なので、先月買い付け数量が少ない樹種に重きを置き仕入れする為に下見を行いました。

下記が昨年と違うことです。大きく3つ有ると思います。

- ① 市場参加者の中で製材工場を持っているメーカーさんは、昨年と同じ様な仕入の状況です。
- ② 所謂流通屋さんとは昨年と比べると比較的弱い傾向にありました。
- ③ 檜材の優良材は本当に少なく、昨年は一番上の材に引っ張られて中間材まで高騰していましたが、一昨年の価格に戻っていました。北海道旭川との市の違いを整理します。
  - ① 品質の違い。姿形は東北材の方が良い。目合いは北海道の方が良い。
  - ② 原木の配置状況は圧倒的に東北の方が良い。つまり節等の欠点が見やすいのが東北、見にくいのが北海道。
  - ③ 出品内容の違い。ブナ・ミズメ・ケヤキ・オノオレカンバ・ケンボナシ・トチは東北しか有りません。



- ④ 森林の状況を市場から見ると、北海道の方が過伐採になっている可能性が高い。
  - ⑤ 原木の長さは北海道の方が良い。東北材は全体に枝下が短い。
  - ⑥ サクラ・胡桃は東北産北海道産共に扱っていますが、品質は東北産の方が良い。
- 2023年春に新型コロナウイルスの悪影響は全体には終息しましたが、世界各地で戦争や環境変化で様々な物が変化しています。

下記に問題点を整理します。

\* 建築費の高騰 \* 超人材不足 \* インフォメーション

小生は1958年産まれです。1970年代は高度成長時代です。その違いを整理します。

- ① 雇用の在り方が違う。当時はほぼ100%正社員として雇用されていました。
- ② 経済成長していた時代も物価の値上りと賃金上昇は1年遅れていた。(当時の新聞は物価上昇を盛んに1面で取り上げられていた。)
- ③ 労働三権が疎かになってしまっている。労働組合の力が衰えている。1970年代高校時代春の4月は特に嬉しかった。(ストライキで学校が休みになりました。)
- ④ 日本人にアイデンティティが無い。解りやすく言うと、日本人のやり方が有るにも関わらず、欧米だったらこんな方法です。日本人のやり方は劣っていると盛んにマスコミにシュプレヒコールを上げられた結果、日本人流のやり方を失った。
- ⑤ 直接税中心から間接税中心に変更されたことの大きな税制改正が正しかったか間違っているのか議論が全くされていないこと。要は大金持ちの税金を下げ過ぎたことの検証がされていない事実。小生は政治家でもありません。経済評論家でもありません。しかし日本国民として納税も行っています。無理難題を言うつもりもありませんが、何か間違っているのではありませんか。

政治的な話を除いて書きます。憲法改正以外に日本国の成長を促進する手段は無いと思います。(ただし絶対に戦争を起こさないのが条件です)以下の3点が主題です。

- 1. 自国で兵器開発が出来ることで、雇用・先端技術の開発が官民挙げて可能になる。
- 2. 海外に流失している国民の富が日本国に戻ってくる。
- 3. 日本のインテリジェンスを守る為の法整備が簡素にできる。

日本人の病  が解決する。

- 1、成長が加速され、本当の意味のジェンダー平等が実現する。
- 2、生まれで将来の人生が決まってしまう世の中から、頑張りで人生が決まる正常な状況に戻る。
- 3、男尊女卑から、本当の男女平等になる。

その結果日本は世界中から尊敬される国家に生まれ変わり、経済成長も促され、国民全体が本当の民主主義の資本主義体制の果実が正しく分配され、戦争に巻き込まれない国になる。先月65歳になりました。前期高齢者になりました。残りに人生を2段階にわけています。75歳まで。そして85歳。具体案は言えませんが残りの人生を楽しみたいです。

# **(株) 服部商店年末感謝祭キャンペーン**

服部商店のホームページに記載しています商品全てが対象です。

**2023年12月1日～12月31日**

お得意先様向けのキャンペーン

毎週先着にて、50,000円以上（木材代金のみ・消費税・諸経費を除いて）御買い上げの5名様に、アマゾンギフト券5,000円を差し上げます。

新規のお客様限定のキャンペーンを実施

50,000円（木材代金のみ・消費税・諸経費を除いて）以上お買い上げの全員に、アマゾンギフト券10,000円を差し上げます。



## 大阪木楽屋キャンペーンを開催致します。

弊社の彫刻材担当の照屋さんが70歳の歳を迎え、材木業から卒業されます。

<https://www.osaka-kirakuya.jp/>

グーグルで大阪木楽屋と検索して下さい。

ありがとうございますキャンペーンです。

2023年12月1日～12月31日の期間

大阪木楽屋の全商品を20%オフにて販売します。

